

2019年6月期(第28期) 第1四半期 決算ハイライト

2018年10月31日 アクモス株式会社

目次	連結業績ハイライト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 4 5 6 7	 ●参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ç
	■	8	• 埋結預益計算書 • 単体貸借対照表 • 単体指益計算書	

連結業績ハイライト

ITソリューション事業のSI・ソフトウェア開発分野が牽引し、 増収増益

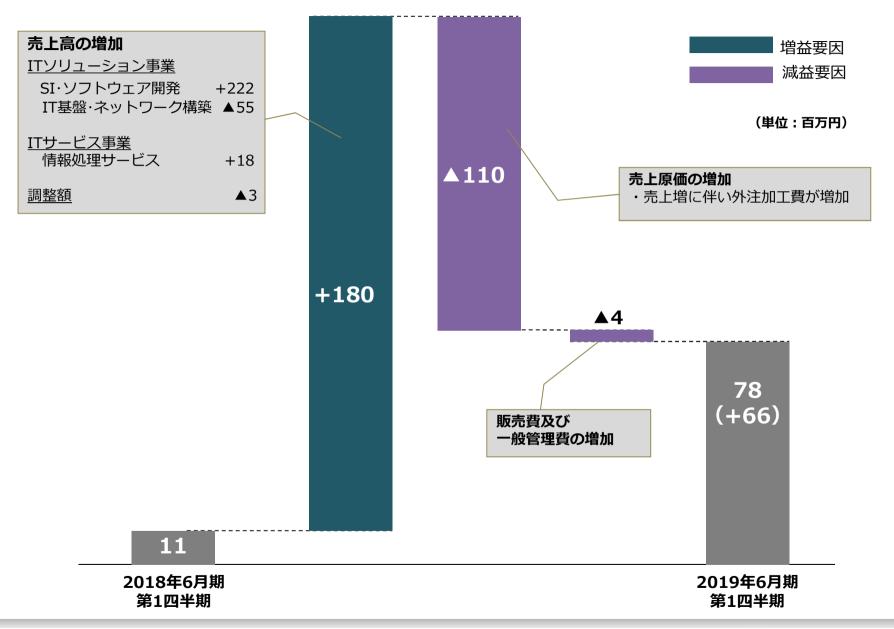
(単位:百万円)

	2018年6月期	2019年6月期		
	第1四半期	第1四半期	増減額	増減率
売上高	923	1,104	180	19.6%
ITソリューション事業	785	952	166	21.2%
ITサービス事業	154	172	18	11.8%
営業利益	11	78	66	559.1%
ITソリューション事業	1	73	71	-
ITサービス事業	19	16	▲2	▲14.6%
経常利益	15	78	62	409.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	16	48	31	188.0%

※各セグメントの売上高・営業利益には、内部取引分を含んでおります。 連結の数値は、内部取引相殺後となっております。

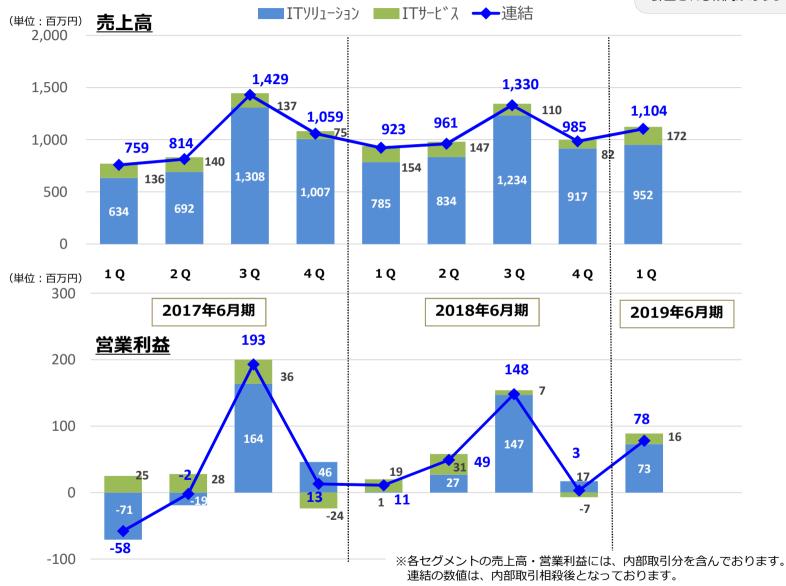


連結営業利益分析



連結売上高·営業利益推移

国内法人顧客の多くが3月決算であることから、3月末にあたる第3四半期末において、売上が多く計上される傾向があります。



セグメント情報 ITソリューション事業

SI・ソフトウェア開発分野が牽引し、増収増益

(単位:百万円)

		2018年6月期	2019年6月期		
		第1四半期	第1四半期	増減額	増減率
売上高		785	952	166	21.2%
	外部	769	932	162	21.1%
	内部	15	19	3	25.1%
営業利益		1	73	71	-

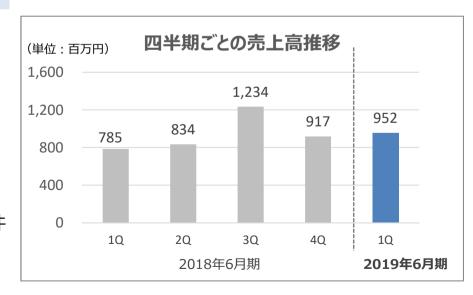
事業の概況

●SI・ソフトウェア開発分野 [売上高691百万円]

- ・システム更新案件が前期から引きつづき高水準で稼働。
- ・公共系の研究開発法人を中心とした案件が拡大傾向。
- ・人材不足を外注・社員の活用でカバーし、好調に推移。

● IT基盤・ネットワーク構築分野 [売上高260百万円]

- ・セキュリティ関連は、標的型攻撃メール対応ソリューションの開発・販促を推進。首都圏ネットワーク・セキュリティ案件の開拓を進める。
- ・医療系システム関連は、販路拡大に努め順調に推移。





セグメント情報 ITサービス事業

受注増により売上増加するも、原価増や先行投資が影響し営業利益は減少

(単位:百万円)

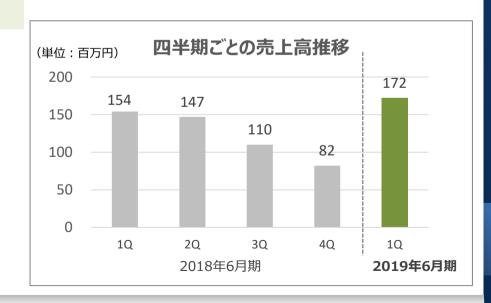
		2018年6月期	2019年6月期		
		第1四半期	第1四半期	増減額	増減率
売上高		154	172	18	11.8%
	外部	153	172	18	12.0%
	内部	0	0	0	_
営業利益	•	19	16	▲2	▲14.6%

事業の概況

●情報処理サービス分野 [売上高172百万円]

- ・アンケート集計などの受注が増加し売上増加するも、 外注費等原価の増加、健康関連サービスへの先行投 資により、営業利益は減少。
- ・ストレスチェック等EAP関連の売上は減少。
- ・企業の健康状態の見える化サービスやクラウド型健康管理システムなど、健康関連サービスを展開。

※EAP: 従業員支援プログラム(Employee Assistance Program)



中期経営計画の進捗 専門特化

<u>情報セキュリティ対応強化</u> (ネットワーク・データ・デバイス)

- ・標的型攻撃メール対応の継続型訓練サービス 『SYMPROBUS CoTra』を提供開始。
- ・標的型攻撃メール対応訓練『SYMPROBUS Targeted Mail Training』は、代理店による販売とともに、WEB広告による受注を進める。
- ・パートナー企業の製品を活用した、セキュリティ関連案件の受注活動を推進。

BPOソリューション拡張 (働く人の健康、教育)

- ・個人から組織、企業の健康状態を「見える化」する 『HPMスコア診断サービス』を提供開始。
- ・クラウド型健康管理システム『LIFEDESK』は機能の充実にむけ改良を推進。
- ・自社サービスの紹介を兼ねた「健康経営」セミナーを継続的に開催。

専門特化

空間情報の利活用 (自治体)

- ・道路区画線診断システム『ROAD VIEWER』をリリースし、異業種・異業界にむけてシステムを提供。
- ・自社製システムの販売促進のため、道路標識業界、 航測業界、地図業界、林業業界などの大手企業との 協業に取り組む。

業務特化型ICTサービス (自治体、自動車、医療)

- ・国立病院機構のネットワーク新基盤(HOSPnet)への 移行にともなう作業を受注。
- ・医療系システム運用業務の拡大にむけ、受注活動とともに人材の採用・教育に注力。



第28期業績予想

連結	2018年6月期	2019年6月	期
	通期実績	通期予想	
売上高	4,200百万円	4,350百万円	3.6%
営業利益	213百万円	225百万円	5.6%
経常利益	218百万円	230百万円	5.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	167百万円	170百万円	1.6%
1株当たり当期純利益	17.25円	17.53円	-
株主資本利益率(ROE)	11.2%	11%以上	
時間当たり付加価値	3,118円	3,200円	

単体	2018年6月期	2019年6月期		
	通期実績	通期予想	通期予想	
売上高	2,655百万円	2,750百万円	3.6%	
経常利益	141百万円	150百万円	5.7%	
当期純利益	126百万円	135百万円	6.5%	
1株当たり当期純利益	13.07円	13.92円	_	

^{※ 2019}年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、 実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。



参考資料

アクモスグループ事業

当社グループは、事業持株会社の当社及び連結対象の子会社3社で構成されており、 事業セグメントの区分をITソリューション事業、ITサービス事業の2つに分類しております。

ITソリューション事業









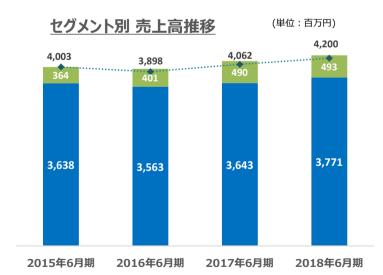




ITサービス事業







アクモスグループ一覧

アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円

所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8

TEL: 03-5217-3121 FAX: 03-5217-3122 URL: https://www.acmos.co.jp

お問合せ先 hp_biz@acmos.co.jp

主要取引先 株式会社日立製作所、富士通株式会社、官公庁、茨城県、東日本電信電話株式会社、KDDI株式会社、株式会社常陽銀行他

ACMOSソーシングサービス株式会社

設立 1981年3月 資本金 1,300万円

所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8

TEL: 03-5217-3332 FAX: 03-5217-3334 URL: http://www.acmos-ss.jp

お問合せ先 info@acmos-ss.jp

主要取引先 日本電気株式会社、NECソリューションイノベータ株式会社、東京医科大学病院、株式会社インテック 他

ACMOS SS

G's STAFF

株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円

所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8

TEL: 03-5217-3131 FAX: 03-5217-3134 URL: http://www.gstf.jp/

お問合せ先 inquiry@gstf.jp

主要取引先 官公庁、大学、民間企業、労働組合 他

ASロカス株式会社

設立 1980年1月 資本金 1億円 所在地 〒290-0056 千葉県市原市五井3926-1

TEL: 0436-24-0374 FAX: 0436-24-2116 URL: http://www.as-locus.jp/

お問合せ先 sales@as-locus.jp

主要取引先、株式会社昭文社、一般財団法人消防防災総合センター、株式会社NTT東日本-千葉、八王子市他官公庁、他

↑ ASロカス株式会社

2018年9月末現在



長期ビジョン2025

私たちは輝くICTサービスで社会の向上に貢献します。

目指すべき方向性

- 1. アクモスグループは、きらりと光るICTサービスを提供して持続的な成長を実現します。
- 2.アクモスグループは、個性豊かな企業集団を目指します。

長期数値目標

株主資本利益率(ROE) 15%

時間当たり付加価値額 5.000円

進化

収益の柱となる 自社ブランド事業 の創出

発展

専門分野を深耕し、 新サービスで お客様を獲得

持続的成長 >>>>

専門特化。 技術・産業に特化した 事業変革

マネジメント

時間当たり付加価値をKPIとする部門別採算制度ウィングシステム 事業展開を支えるマネジメントシステムとして進化させていく

中期経営計画I (2016/07-2019/06) 中期経営計画II (2019/07-2022/06)

中期経営計画Ⅲ (2022/07-2025/06)

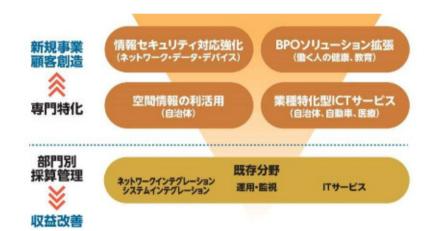
中期経営計画 I (2016/07-2019/06)

変革

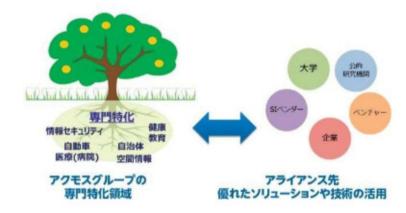
産業や技術分野等の対象を深耕し、当社グループの技術を生かしたソリューション、 サービスを提供する専門特化による事業変革を進めます。

事業戦略

専門特化による顧客創造、お客様とのパートナーシップ醸成を目指す



オープンイノベーション志向によるアライアンス推進 専門特化の対象となる分野では、アライアンスを活用し、 新サービスの創造を促進



組織戦略

部門別採算管理の浸透、全員参加経営の実現による付加価値増大を目指す

・部門別採算制度ウィングシステムのグループ企業への拡大

人材育成

専門性の高い多様な人材の育成を目指す

・事業戦略に沿った資格取得の推進 情報セキュリティ関連資格、医療情報技師、技術士、測量士など



連結貸借対照表(要約)

	資産の部			負債の部	
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,619,448	1,519,398	買掛金	144,120	142,977
受取手形及び売掛金	567,302	639,077	短期借入金 ※2	318,330	340,490
たな卸資産	82,843	92,834	未払金	159,820	147,476
その他	33,087	32,037	未払費用	328,204	137,095
流動資産合計	2,302,681	2,283,348	その他	157,533	235,677
有形固定資産	204,613	207,918	流動負債合計	1,108,008	1,003,717
無形固定資産	49,735	50,945	長期借入金	5,575	95,920
投資その他の資産	167,404	179,745	その他	1,069	810
固定資産合計	421,753	438,608	固定負債合計	6,644	96,730
			負債合計	1,114,653	1,100,447
				純資産の部	
			株主資本合計	1,553,993	1,573,261
			その他の包括利益	10,895	10,675
			累計額合計	·	_
			非支配株主持分 ※3	44,892	37,572
			純資産合計	1,609,781	1,621,509
資産合計	2,724,434	2,721,956	負債純資産合計	2,724,434	2,721,956

^{※1「『}税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を2019年6月期第1四半期の期首から適用しており、 2018年6月期については、当該会計基準等を遡って適用し表示しております。

^{※3} 連結子会社ASロカス株式会社は、株式会社昭文社が株式の19%を所有しております。



^{※2} 長期借入金(1年以内)を前期末に66,660千円、当期末に105,490千円含んでおります。

連結損益計算書(要約)

	2018年6月期			
	第1四半期	第1四半期	増減額	増減率
売上高	923,724	1,104,578	180,854	19.6%
売上原価	658,514	768,565	110,050	16.7%
売上総利益	265,210	336,013	70,803	26.7%
販売費及び一般管理費	253,275	257,353	4,077	1.6%
営業利益	11,934	78,660	66,725	559.1%
営業外損益	3,398	▲570	▲3,968	_
経常利益	15,332	78,089	62,756	409.3%
特別損益	▲1,131	0	1,131	-
税金等調整前 四半期純利益	14,201	78,089	63,888	449.9%
法人税等	4,022	36,358	32,335	803.8%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	▲6,616	▲ 6,636	▲19	0.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	16,795	48,367	31,571	188.0%

単体貸借対照表(要約)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,009,583	908,113	買掛金	104,921	86,953
受取手形及び売掛金	437,352	461,859	短期借入金	230,000	230,000
たな卸資産	53,935	47,176	未払金	80,304	69,727
その他	42,304	54,865	未払費用	221,983	91,735
流動資産合計	1,543,175	1,472,015	賞与引当金	12,237	64,405
有形固定資産	164,984	165,020	その他	147,141	144,175
無形固定資産	10,601	10,597	流動負債合計	796,586	686,997
投資その他の資産	573,969	579,091	長期借入金	0	0
固定資産合計	749,555	754,709	その他	1,069	810
			固定負債合計	1,069	810
			負債合計	797,655	687,807
			純資産の部		
			株主資本合計 ※2	1,484,179	1,528,241
			評価・換算差額等合計	10,895	10,675
			純資産合計	1,495,075	1,538,917
資産合計	2,292,731	2,226,724	負債純資産合計	2,292,731	2,226,724

^{※1「『}税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を2019年6月期第1四半期の期首から適用しており、 2018年6月期については、当該会計基準等を遡って適用し表示しております。

^{※2} 前期末・当期末ともに、自己株式▲53,911千円を含んでおります。



単体損益計算書(要約)

	2018年6月期	2019年6月期		
	第1四半期	第1四半期	増減額	増減率
売上高	579,937	720,679	140,742	24.3%
営業利益	20,509	76,754	56,245	274.2%
経常利益	45,927	95,581	49,654	108.1%
四半期純利益	51,494	73,160	21,666	42.1%

■本資料について

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しが変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しについての記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社 経営企画管理部

TEL: 03-5217-3123

HP: https://www.acmos.co.jp/

